

## 令和6年度 第1回 明星学園地域連携推進会議 議事録

1 日 時 令和6年12月5日（木） 午後1時30分から

2 場 所 飯田市駄科2250 「明星学園 会議室」

3 構成員の出席状況

- ・地域の関係者 1名
- ・利用者 1名
- ・利用者家族 1名
- ・福祉知見者 1名
- ・市町村担当者 1名

以上5名全員出席

・事務局

明星学園職員4名出席

4 <開会>

事務局より開会のあいさつをし、会議の進行をした。

5 <会議内容>

### ①施設見学の感想等

事務局の進行により、地域連携推進会議の直前に行なった施設見学の感想を含め、意見や疑問点などを構成員一人ひとりにお聞きし、意見等を述べて頂いた。

#### ◆家族

- ・それぞれの利用者が、自由にそれぞれの過ごし方をされている印象が強かった。

#### ◆市町村担当者

- ・自分の好きな事をされていた。
  - ・カレンダーや写真などを使い、視覚的に構造化されており、丁寧に支援されていることが伝わった。
- また、利用者さん本人にとっても安心して過ごされていると感じた。

◆地域の関係者

- ・初めて施設の中を見せて頂いたが、きれいに整頓されていた。
- ・皆、個室で生活されており、それぞれの利用者に対応する設備が整っていた。

◆福祉知見者

- ・カレンダーの中身を見せて頂いたが、音楽療法、ST、PT、アートなど外部講師の方々がたくさん入っていて、様々な日中活動を行なっていることがわかるし、先ほどのスライドにもあったように、行事もたくさん行なっていて利用者さんの楽しみが本当に多いのですね。

②事業所から福祉関係の説明

- イ) 障害者の全体的状況について ～厚労省資料の抜粋～
- ロ) 明星学園の支援方針の説明

※その他 第三者評価の結果、パンフレット、広報誌などの資料を開催通知と共に事前に郵送した。

③質疑・応答

事務局より、先ほどの施設職員からの福祉関係の説明やそのこと以外のことでも、どんなことでもよいので質問や意見を述べてほしい旨をお伝えし、質問・意見等を述べて頂いた。

◆市町村担当者

- ・想いをくみ取った一人ひとりの暮らしができていると感じる。

Q. 表情カードをどのように使っているのですか？

A. 発語ができない方や、できたとしても上手に自分の気持ちを伝えることができない方がいます。その方々を中心に、意思決定をされる場面ごとに、この表情カードを使って気持ちの確認をしています。

Q. 離職率については如何ですか？

A. その点につきましては、この業界自体が非常に離職率が高いという実態があり、当法人においても全く例外ではなかったため、約10年前より取り組んでいます。

給与面の見直し、職場環境の見直し等の取組を行なってきた、10年前に比べればかなり低くなったという実感があります。

◆福祉知見者

Q. 個別支援の職員への負担は如何ですか？

A. 正直、相当な負担はあります。しかし、支援方針の基本として幸せの形は一人ひとり違うと考えています。それぞれの幸せを形作るためには自己選択・自己決定による意思決定支援が必要不可欠であると思います。

従って、個別的な支援について負担は無いとは言えませんが、法人の理念でもあります“みんな幸せになりたい あなたも私も”に向かって取り組んでいます。

Q. 時間外については如何ですか？

A. 無いとは言えません。例えば、利用者が不穏な状態のまま帰るわけにはいきませんし、急に通院となる場合もあり、様々な突発的な要因があり時間外になっています。しかし、ここ数年は、時間外を減らす取り組みや職員間でもその意識が高まっており、時間外は減ってきています。

Q. 先ほどの資料の中にSTさんが出てきましたが・・・

A. 毎月、嚙下に難がある利用者さんの食事を見て頂き、食事方法や刻み、とろみなどをご指導いただいています。  
フリーランスの外部講師です。

◆地域の関係者

Q. 食事形態について給食だけではないのですね。

A. 事業所が提供している給食を、利用者さん皆が食べて頂ければ、事業所側としては非常にありがたいのですが、そういうわけにもいきません。私たちに好き嫌いがあるように、当然利用者さんにも好き嫌いがあります。したがって、嫌いなメニューの日に合わせて外食に行く、外のお弁当や総菜などのおかずを購入するなどの個別的な対応を取っています。もちろん、それらに係る費用は利用者さんの個人負担とさせていただきますが、嫌いな物、苦手な物を無理して食べなくていいですよ、という考えでいます。

◆家族

Q. 熱が出た場合の対応方法はいかがですか？

A. やはり、施設としては、コロナが5類になったとはいえ、コロナだけでなくその他の感染症にも気を配らなければなりません。

また、利用者さんの中には、心配事や怒りの表現で熱を出される方もおられ、ただ「熱が出た」だけでは判断しにくい場合が多いですが、まずは、施設内看護師に相談し、看護師から嘱託医に相談するという対応をとっています。

6 <閉会>

事務局より、その他の質問・意見等を求めたが、特に意見等は出なかった  
ので15：20に閉会した。